



# の が き 野垣あきこ

子ども・暮らし・平和



2025年5月28日 No.221 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

## 都議選・参院選に向けて

# 物価高騰から暮らしを守る緊急提案 学習 & 決起集会を開催



▲右から清水記者、原田あきら都議、野垣

5月24日、野垣あきこ地域後援会で都議選・参院選に向け「物価高騰から暮らしを守る緊急提案」の学習決起集会を開きました。消費税減税の財源は大企業の内部留保や富裕層に

日本共産党は、4月に「物価高騰から暮らしを守る緊急提案」、「住宅費負担を軽減して、住み続けられる東京に」という2つの政策を発表しました。

### 物価高騰対策は3本柱

「物価高騰から暮らしを守る緊急提案」の講師は、しんぶん赤旗経済部の清水記者にお願いしました。提案は3本柱で、①消費税減税、②賃上げと年金の拡充、③社会保障の拡充の3本柱となっています。

消費税減税の財源について、共産党の提案する大企業や富裕層への課税の中身や、他党が主張する国債発行はなぜ危険なのか、食料品ゼロ課税の落とし穴とは、などの説明がありました。

資料として出された産経新聞の「消費税減税に対する年代別の回答」(下表)はとても興味深いデータでした。

### 住み続けられる東京に

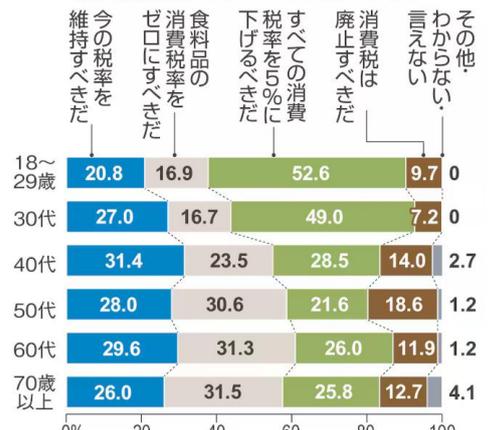
原田あきら都議からは、住宅価格高騰の原因として、東京都がタワマンを増やし住宅投機を呼び込んでしまっていることなどが報告されました。対策として、居住目的ではないタワマンは環境破壊にも繋がること、それよりも庶民が住み続けられるよう公的住宅を増やすことや家賃補助制度が必要だと語りました。



▲物価高騰対策 住宅政策▼



消費税減税に対する年代別の回答



※四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある

### 参加者からの意見など

2つの政策を学び、会場からは、「なぜ東京都は大手デベロッパーに甘いのか」などの怒りの声が出されました。

また、「消費税減税の財源が理解できた」「今の住宅事情、国債が今の社会保障と関係が有る事、消費税減税を語る時の落としどころが学べた」などの感想が寄せられました。

### 周りに支持を広げてください

最後に、上保地区委員長から厳しい選挙情勢が語られ、「比例は共産党、都議は原田あきら、参院は吉良よし子の支持を広げてください。」「31日の阿佐ヶ谷大宣言と事務所びらきにご参加を」と行動提起がありました。

# 公契約条例の労働報酬下限額 時給1,400円に増額

5月23日、岸本聡子区長は記者会見を開き、区民と共に進める区政の取り組みと、補正予算案（第1号）の概要を発表しました。  
**防犯や子育て支援も盛り込んだ補正予算（案）を発表**



区民とともに進める区政の取り組みでは、区民参加型予算や公共調達（公契約など）のあり方と、杉並区の姿勢が語られました。

公共調達は区の一般会計の歳出の約4分の1を占めています。区長は、「公共調達が社会に与える影響は非常に大きい。戦略的に使うことで地域経済や労働環境を守ることが出来る」と述べ、公契約条例の労働報酬下限額を時給1,231円から1,400円（前年度比13.7%増）に引き上げることを明らかにしました。

労働報酬下限額の引き上げは

労働報酬下限額を時給1,231円から1,400円（前年度比13.7%増）に引き上げることを明らかにしました。

また、子育て支援や子どもの居場所に関しては、放課後等居

## 補正予算(第1号)の概要

総額 9億8,796万円

- 防犯機器等の購入補助 2億3,910万円
- 体育施設の高齢者使用の減額拡大 191万円
- 放課後等居場所事業の拡充 1億2,770万円
- 学童クラブの待機児童対策 4,232万円
- 保育料の第1子無償化 1億6,798万円
- 谷川俊太郎氏の資料調査 275万円

## 区民生活に身近な補正予算

党区議団も求めており、公契約で働く人の賃金を引き上げるために大変有効な施策です。

補正予算では、防犯カメラやカメラ付インターホンなどの防犯機器の購入補助や今年度予算で話題になった全世帯への防犯カタログの配布は8月から行うことも報告されました。高齢者の体育施設の使用料の減額を行う予算も計上されました。

都議選・参院選勝利

## 阿佐ヶ谷街宣へ

5/31(土)  
14時～阿佐ヶ谷駅

山添拓参議院議員、ブランシャール明日香区議(緑の党)が原田あきら都議の応援スピーチ予定!



場所事業を新たに10校で実施すること、5つの学童クラブの受入枠を拡大すること、第1子の保育料の無償化(4100人規模)などが示されました。3月に杉並名誉区民となった谷川俊太郎氏の遺族から、蔵書や書簡など資料の寄贈の意向が示されたため、保存・確認の予算も計上されています。補正予算案は6月2日から始まる第2回定例会で提案、審議される予定です。区長会見の動画は、以下のQRコードからご覧になれます。



## あきりの部屋

この時季、季節の変わり目は着るものに困ります。急に30℃を超える日が続いて熱中症になるかと思えば、長袖じゃないと寒い日があったりします。学校などでは夏の衣替えは6月1日とされていますが、今は個人の判断に任せる学校が増えたそうですし、杉並区役所のクールビズの期間も長くなっています。温暖化の影響で春と秋が短くなってきていると言われます。過ごしやすい季節が短くなっているのは、明らかに人間の経済活動が原因ですが、その影響は日本であれば豪雪地帯や中国・九州地方などに顕著に現れ、世代では子どもや高齢者、動植物等も影響を受けやすいと思います。党都議団の粘り強い要望で、都は夏水道基本料金の無償化を打ち出しましたが、お台場の巨大噴水計画の批判を交わす狙いでもあるのでしょうか。無駄な開発は見直し、同時に温暖化対策も進めることが大事です。